

ロボットプログラミング選手権 2023

近畿・東海・北陸地区大会

大阪府立刀根山支援学校

チーム「ゴールドスカーレット」 **5 位入賞**



全国大会出場決定!!



全国特別支援学校病弱教育校長会主催の「ロボットプログラミング選手権 2023 近畿・東海・北陸地区大会」が、2023年11月14日(火)に開催されました。この大会は、FUJISOFT社のProro(プロロ)というプログラミングロボットを使い、直径38.5cmの土俵の上で1試合3本勝負のロボット相撲を行う大会です。(詳細は[こちら](#))

近畿・東海・北陸地区大会の参加校は、11校19チームでした。大会はトーナメント形式で行われ、上位5チームが2024年2月1日に行われる全国大会に進むことができます。本校からは、本校教育部の高等部の生徒1名と訪問教育部の小学部の児童2名で1チーム結成し大会にエントリーしました。チームの結束を高めるためにそれぞれが入院している病院をオンラインでつなぎ、交流を重ねてきました。(そのときのようすは[こちら](#))

地区大会当日は、オンラインで中継される試合のようすを手に汗握りながら応援していました。事前に送ったプログラムで競い合うので、当日は画面を見ながらみんなで勝利を祈っていました。最初の試合は、京都府立城陽支援学校との対決でした。2勝1敗で勝ちましたが、2試合目の福井県立福井東特別支援学校に負けてしまいました。敗者復活の5位決定戦で、2連勝し見事全国大会出場を決めました。(トーナメント結果は[こちら](#))

1勝1敗で迎えた最終戦!! 膠着状態から一瞬のすきについて押し出し勝利しました。

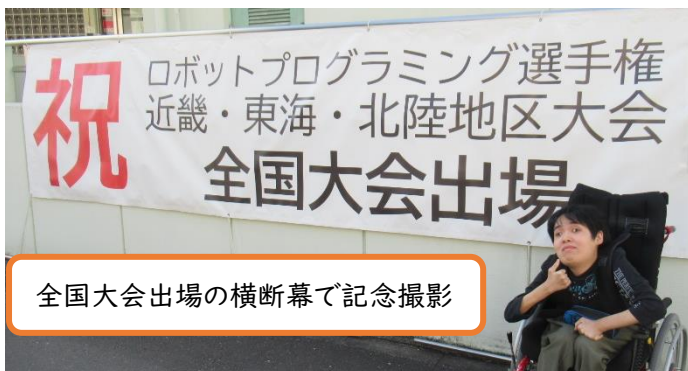


勝利を決めたときのガッツポーズ!!



祝 ロボットプログラミング選手権
近畿・東海・北陸地区大会
全国大会出場

全国大会出場の横断幕で記念撮影



後日、オンラインで祝勝会をしました。

